

読書統計から思うこと

松江郷土館

館長 安部 登

先日、「島根県立図書館16年度利用統計」（抜粋）を見る機会があった。そこには年度別の入館者数や貸出し状況など、興味深い統計が載っていた。中でも「年齢別貸出状況」（表5）に世相の反映を見る思いがした。すなわち、人口1人当たり貸出し比率が、13～15歳で0.23%、16～18歳が0.18%、19～22歳が0.36%となっていて、この前後の年齢よりかなり低い比率になっている。

13歳から22歳は、中学生から大学生までの時期で、一般的には最も読書が求められる年齢である。最近の学生（若者）は読書をしないとされているが、この統計はこのことを如実に表している。

全国学校図書館協議会（SLA）の調査によると、1ヵ月に1冊も本を読まない児童・生徒の比率は、小学生12%、中学生51%、高校生61%となっている。また、全国大学生活協同組合連合会の生活実態調査では、大学生の1日の読書時間は平均36分となっている。その内訳は、1日の読書時間がほとんどなし34%、30分くらい31%、60分くらい21%。つまり大学生の3人に1人強がほとんど読書せず、半数強が1時間以内しか読書していないということである。

このような現象の背景には、テレビ、ファミコンやビデオ、CDの普及など、大きな文化・社会状況の変化があるのはいうまでもない。したがって、それをぬきにして「本を読まない」とか、「マンガ雑誌ばかり見る」と若者を責めても仕方がない。必要なのは、「本を読む」ことの魅力を、手段を尽くして、体験的につかみとってもらうことである。

そのためには、いま改めて、「文字を読む」ことの意味を根底からとらえてみる必要があるように思われる。映像や劇画ではなく「文字を読む」ことが、人間の想像力を耕し、思考力を鍛え、言語感覚を磨き、表現能力を豊かにする上で、どのような意味・効果をもつのか、理論的にも経験的にも明らかにする必要があるように思われる。

かつて、1年に1万ページの読書を心がけるべきだと言われたことがある。1日にすれば30ページ足らずである。俳人の楠本憲治氏によれば、30ページは約1時間でこなせる量だという。毎日30ページの読書を1年間持続することは、難しいことかもしれない。しかし、要は常に問題意識を持っていること、読書が習慣になっていることである。

市町村読書普及研修会のお知らせ

子どもの読書にかかわる活動を行っている、図書館・公民館・学校の職員の方、ボランティアの方等を対象に、松江と浜田の2会場で研修会を開催します。ぜひご参加ください。

1. 研修主題 「手遊び・わらべうたを学ぼう」
2. 講師 松江会場：山根郷子氏（米子市児童文化センター司書）
浜田会場：日高豊美氏（ちいさなろうそくの会代表）
3. 日程・会場
松江会場：平成17年12月9日（金）島根県松江合同庁舎 2F 講 堂
13:30~14:00 講義
14:00~15:00 実技講習
15:20~16:10 グループ討議、情報交換
浜田会場：平成17年12月16日（金）浜田教育センター 3F 講 堂
日程は松江会場と同じ
4. 申込先 松江会場：島根県立図書館 総務振興グループ TEL. 0852-22-5729
浜田会場：西部読書普及センター TEL. 0855-23-6785

受賞おめでとうございます

- 社団法人・読書推進運動協議会 2005年度優良読書グループ表彰
・古典に楽しむ会（江津市）

昭和51年発足。毎月第3金曜日、郷田公民館に会員8名が集まり、『源氏物語』の原文を講読。発足以来約30年で、現在『若菜』上にさしかかっている。国文学の学習というより、原文にふれる楽しさや感動を大切に、ゆっくりとしたペースで読みすすめている。



クリスマス会



に ち じ：平成^{へいせい}17年12月24日（土）

14:00~14:45

ば し よ：しまねけんりつとしょかん^{しまねけんりつとしょかん} 集会所

たいしょう：ようじ^{ようじ} しょうがっこう^{しょうがっこう}ていがくねん^{ていがくねん}
幼児、小学校低学年

さんかじゆう
むりょう



プログラム

◎ハンドベル

◎おおがたえほん

『まどからおくりもの』

◎パネルシアター

『まんまるさん』

◎人形劇

『まんまるパン』

◎う た



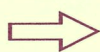
お問い合わせは…

島根県立図書館 こども室 TEL (0852) 22-5746

臨時休館のお知らせ

特別整理点検・書庫電動書架の更新（修繕）工事のため休館します。
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

12/1(木)



12/12(月)

知っ得! 図書館サービス



～その9～

特別整理休館（蔵書点検）

って何をしているの?



県立図書館では、「島根県立図書館管理、運営及び利用に関する規則」第4条5に基づき、例年10日間程度、特別整理休館を設けています。今回はこの期間中に行なっている蔵書点検などについて紹介します。

◎蔵書点検…毎年1～2回、10日間程度

図書館には皆さんに利用されるための資料が保存されています。これらを迅速かつ的確に提供するために、貸出手続きをしないで持ち出された図書がないか点検し、すべての図書を正しい配架場所へ整理する作業が蔵書点検です。

（作業手順）

- ① 1階と2階の書架に並ぶ約15万冊の図書をすべてチェックします。（図書に貼付しているバーコードを一冊ずつハンディタイプの小型コンピュータに読み取らせます。）
- ② ①で読み取らせた図書データと、図書館の蔵書データをコンピュータで照合し、「書架にあるべきなのに無い図書の一覧表」を打ち出します。
- ③ 書架整理を厳密に行ないます。（図書をラベルの番号順に並べ直し、書棚の後ろや隙間などから見つかった図書を正しい場所に戻します。）
- ④ 書架整理の後、②の一覧表の「書架にあるべきなのに無い図書」を探します。見つからなかった図書が「不明図書」です。（後に書架に戻されたり返却されることもよくあります。）

特別整理休館中も、新聞、雑誌、新刊図書などが納品され、データ入力や装備などの受入業務を行なっています。また、返却予定日を過ぎた資料を持っておられる利用者へのお知らせはがき発送、返却ポストに返された資料の処理作業などを行い、図書館を利用しやすい状態へと整備しています。

臨時休館

とは?

特別整理休館のほかに、大規模な工事などで臨時休館を行なう場合があります。近年の臨時休館には次のようなものがありました。

◎コンピュータシステム更新…5年毎、20日間程度（最近では平成15年度）

◎設備工事（空調、外壁、屋根等）…臨時（最近では平成13年度、約40日間）

※今回の休館は、電動式書架の更新（修繕）工事のため、12月1日～12日まで12日間（11月30日は月末休館日）と少し長めです。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

行事予定

12月



1	木	2	金	3	土
特別整理休館 12月12日まで					
4	日	5	月	6	火
7	水	8	木	9	金
10	土	11	日	12	月
13	火	14	水	15	木
16	金	17	土	18	日
19	月	20	火	21	水
22	木	23	金	24	土
25	日	26	月	27	火
28	水	29	木	30	金
31	土	年末休館 12月28日から			

1月



1	日	2	月	3	火
4	水	5	木	6	金
7	土	8	日	9	月
10	火	11	水	12	木
13	金	14	土	15	日
16	月	17	火	18	水
19	木	20	金	21	土
22	日	23	月	24	火
25	水	26	木	27	金
28	土	29	日	30	月
31	火	月末休館日			

館内展示：現代を生きるこゝもの心

館内展示：現代を生きるこゝもの心

利用案内

- 休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日（月末が日曜日にあたるときはその前日）
年末年始 12月28日～1月4日
図書整理休館（年2回、それぞれ10日間）

- 開館時間（子ども室の開室時間も同じ）
火曜日～金曜日 4月～9月 9時～19時
10月～3月 9時～18時
土曜日・日曜日 通 年 9時～17時

- 貸出
冊数…5冊以内
期間…15日

※高齢者、身障者の方は郵送による貸出、返却制度を利用できます。

郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館だよりはホームページでもご覧いただけます。

編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
(県庁前バス停下車 県庁西側へ徒歩3分) FAX 0852-22-5728

発行日 平成17年11月20日

ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.jp/section/kento>